

あいかわぐみ ちく
相川組地区すみよしじんじゃ なつまつ
住吉神社の夏祭り

所在地：洲本市 相川組



住吉神社



相川組地区の集落景観

洲本市相川組は、中津川組と畑田組とともに、源平の合戦に敗走した平家の落武者が住みついたことがはじまりといわれています。相川組の集落は、果樹園などの開墾で出た石を巧みに積み上げた小路があり、独特な景観をつくりだしていますが、過疎化が進み空き家が目立ちます。

相川組の集落奥には、住吉神社があります。境内石段の両側に石祠があり、平家の落武者に由来するものであると伝えられています。住吉神社の夏祭りでは、神輿を担ぎ海へ入っていくなど、個性豊かな伝統行事が行われています。

- 【景観の特徴】
- 自然がつくりだす景観
 - 歴史がつくりだす景観
 - ✓ 生活・文化がつくりだす景観
 - 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道洲本 IC から国道 28 号、県道 76 号線へ。車で約 1 時間。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図